

会 議 録

会議の名称		令和８年度第１回高崎学園コミュニティ・スクール協議会			
開催日時		令和８年(2026年)６月２３日（火）開会 13:30 閉会 16:00			
開催場所		つくば市立高崎中学校図書室			
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課			
出席者	委員	渡辺 峰子、藤枝 義博、菊池 玲、常國 悠香、矢生 秀仁、 長谷川 清恵、皆川 幸枝、岡田 克司、岡田 良一 高崎中学校 ：校長 片山 敬介、教頭 松浦 毅 茎崎第一小学校：校長 桑原 千恵子、教頭 浅野 義明 教務主任：橋田 陽平			
	その他	なし			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 社会教育指導主事：柴崎 英二 地域連携教育指導員：酒井 和宏			
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	０人	
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第５条第１項（個人情報）に該当する情報が含まれるため			
議題		熟議「高崎学園の地域学校協働活動について」			
会議録署名人				確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 任命書交付 3 委員自己紹介 4 授業参観 5 説明・報告事項 ・令和８年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について ・令和７年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和８年度地域と学校の連携事業予算計画について 6 会長・副会長の選出 7 協議 (1)学校運営の基本方針について (2)熟議「高崎学園の地域学校協働活動について」 ①昨年度の取組の紹介（長谷川推進委員より） ②グループ協議 (3)その他 8 閉会				

<審議内容>

1 開会

2 任命書交付

3 委員自己紹介

4 授業参観

30 分間 7 年・8 年・9 年の各教室回り、生徒の学習の様子を参観

5 説明・報告事項

○ C S の概要説明

- ・つながりが感じられる 笑顔あふれる地域と学校の実現に向け、「地域と学校で子どもの学びと育ちを支える」「静かに、長く、温かく継続する活動」「人と人とのつながりを育む」の3点を重視する。
- ・令和8年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について
 - ①委員主体の協議会運営
 - ②教職員へのC S の周知
 - ③C S コーディネーターの役割の周知

○ 令和7年度決算報告並びに令和8年度予算計画

以下の予算執行及び今後の活用計画が説明され、内容を確認した。
(茎一小) 花壇づくりや校外学習引率等の地域ボランティア活動
(高崎中) 40 周年記念事業、受験面接練習、学習会、美化活動等

6 会長・副会長の選出

会長・・・岡田克司委員、副会長・・・岡田良一委員に選出 → 承認

7 協議

(1) 学校運営の基本方針(各校 校長)

高崎学園及び各校のグランドデザインについて説明

高崎学園：主体的に学び続ける子どもの育成を柱とし、確かな学力・心の教育・健康と安全・教育の充実を目指す

茎一小：探究的な学びや地域資源を活用した教育活動

高崎中：「問い」を重視した授業改革やICTを活用した主体的な学び、教職員の働き方改革への取り組み

(質疑応答)

- ・地域クラブと学校との連携体制について意見が出され、学校側からは理事会等を通じて連絡調整を一層強化していく方針が示された。
- ・探究型学習において児童生徒が自ら課題を見つけ、解決する授業づくりの具体的な取組を紹介(9 学年授業 理科 月のしくみ)

(2) 熟議

①令和7年度 高崎学園コミュニティ・スクールの取組の紹介（長谷川委員）

茎一小：花壇づくり、町探検引率、新入生説明会補助、ドローン体験

高崎中：学習支援、受験面接練習、奉仕作業、40周年式典手伝い、ドローン体験

②グループ協議「高崎学園の地域学校協働活動について」

昨年度の活動を踏まえ、学校のために地域ができることをグループ協議。幅広いアイデアを出し合う。

- ・本年度新たに活動できそうな項目

校舎周りの草取り、登下校見守り、業間休みでの地域の方とのふれあい、授業支援、地域資源人材の発掘、中学生から地域の方へのスマホ教室

(3) その他

- ・家庭教育部 オシエルズ講演会開催について（長谷川委員）
- ・校庭の桜の木 クビアカツヤカミキリに注意（常國委員）

8 閉会

令和 8 年度第 1 回高崎学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和 8 年 6 月 23 日(火) 13:30～

場所：高崎中学校 図書室

次 第

- 1 開 会
- 2 任命書交付
- 3 委員自己紹介
- 4 授業参観
- 5 説明・報告事項
 - ・ 令和 8 年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について
 - ・ 令和 7 年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和 8 年度地域と学校の連携事業予算計画について
- 6 会長・副会長の選出
- 7 協 議
 - (1) 学校運営の基本方針について
 - (2) 熟議
 - テーマ「高崎学園の地域学校協働活動について」
 - ① 昨年度の取組の紹介（長谷川推進委員より）
 - ② グループ協議
 - (3) その他
- 8 閉 会

※ 閉会后 家庭教育部会を実施

本県の教育目標
○ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
○じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
○郷土を愛し 協力しあう心を育てる

令和8年度 高崎学園 つくば市立高崎中学校・荃崎第一小学校 学園グランドデザイン

つくば市 学校教育指導方針
みんなが幸せを実感できる
学園・学校・幼稚園
～自己実現できる学校・
みんなで支え合い、
みんなが生き生きした学校～

【学園目標】ともに学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

【学園研究テーマ】学ぶ楽しさと実感を大切に、主体的に学び続ける子供の育成

【自ら学習に取り組める児童・生徒】

- ・主体的に学ぶ姿勢をもつ
- ・基礎・基本を確実に身に付ける

確かな学力の育成

- ICTを活用した基礎・基本の確実な定着
- 学習の個性化と指導の個別化の系統
- 根拠をもとにした思考力、表現力の育成
- 探究的な学びのスタイルの確立

【思いやりと協調性のある児童・生徒】

- ・相手を尊重し、認め合う
- ・学級・学年・学園で協働できる

心の教育の充実

- 相手の立場に立った「言動力」の育成
- 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成
- 特別活動の充実による自己有用感の醸成
- ムーブメントによる「社会を動かす力」の醸成

【心身ともにたくましく生きる児童・生徒】

- ・困難に向き合い、乗り越える力をもつ
- ・健康な生活習慣を身に付ける

健康・安全・防災教育の充実

- 危険予測・回避能力、事態対応能力の育成
- 家庭・地域と連携した安心・安全な環境づくり
- 望ましい食習慣の形成と食の自己管理能力の育成
- 自ら進んで運動に取り組む態度の育成

【目指す教師像】

- ・人間性豊かな教師
- ・信頼される教師
- ・行動し、実践する教師

保・幼
家庭

1～4年生【前期】
基本的生活習慣の習得
基礎・基本の習得・定着

5～7年生【中期】
社会性の育成
基礎・基本の活用

8・9年生
自主的・実践的態度の育成
自ら学ぶ力の育成

夢・目標
の実現

中・長期目標

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による、課題解決力や夢の実現に向けて勤しむ力の育成
- 学年・学級経営を基盤とした基本的生活習慣の定着および他者を思いやり、明るく礼儀正しい子供の育成

学園組織目標

- ・「教えから学びへ」の観点で、一斉・一方向教育から個別・双方向の学びへの転換を図り、子供の学びを促す授業づくりをすすめる、学力の向上を図る。
- ・互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮し、一人一人が主役となって活躍できる集団づくり・場づくりをすすめる、自己有用感を高める。

【信頼される学校づくり】

- ・学校情報の公開（HP、学園だより）
- ・学校評価の充実・改善
- ・教員評価の充実推進
- ・学園におけるコンプライアンスの確立
- ・ゲストティーチャー、地域人材、地域素材の活用
- ・保幼小中の連携
- ・校内フリースクールの活用による不登校児童生徒支援の充実

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

学園目標

「ともに学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成」

つくば市 学校教育指導方針

学びたくなる楽しい学園・学校
自己実現できる学校
みんなで支え合い、
みんなが生き生きした学校

本校目標

「自学・自律の心を育て、社会に貢献する生徒の育成」

自学の心を育てる

社会貢献の心を育てる

自律の心を育てる

自己実現に向けたキャリア教育の推進

中長期目標

- 個別最適な学びと協働的な学びへの実現を目指した学習指導の展開を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図り、それらを活用して自ら考え、判断し表現することで課題解決力を育む。
- 学年・学級経営を基盤として、基本的な生活習慣を身に付けさせ、明るく礼儀正しい高崎中生を育てる。

組織目標

学校は生徒が主役

教師は授業で勝負

- 授業を通して、関わり合い、学び合う学習集団を育てる。
 - ・「関わる力」の質の向上を図り、「教え」から「探究的な学び」への転換を図る。
 - ・業務の効率化を図り、生徒に関わる時間を増やす。
- 互いの良さを認め合い、高め合う集団をつくる。
 - ・安全で、安心して生活できる居場所づくり
 - ・一人一人が主役となって活躍できる場づくり

めざす教師像

- 人間性豊かな教師
- 信頼される教師
- 行動し実践する教師

働き方改革の推進（業務の効率化を図り、整頓関わる時間を増やす）

- スクリル、teams、LEBER、C4th 等を活用した情報共有・情報処理
- 地域と学校の連携・協力による文化・スポーツ活動の推進(KTC)

CHECK

時を守り、場を清め、礼を正す～具体的な場面での生徒指導～

安全・安心・信頼される学校

SOS の出し方に関する教育、学校生活相談員・SC・SSW との連携

避難訓練のあとの振り返りと共有

健康・安全・防災教育の充実

- 危険予測・危険回避能力の育成
- 安全で安心できる学校環境の整備
- 望ましい食習慣の形成と食の自己管理能力の育成
- 自ら進んで運動に取り組む資質の育成

【各種災害を想定した避難訓練を実施】
【体力テストA+B 50%】

信頼される学校づくり

- 学校情報の公開（HP、学年・学級通信）
- 学校評価の充実・改善
- 教員評価の充実推進
- 学校におけるコンプライアンスの確立
- ゲストティーチャー・地域人材の活用
- 保幼小中との連携

【HPの週3回以上の更新】

アンケート結果を生徒・学校生活向上改善

DO

関わり合い、学び合う授業（ペア・グループレARNINGの日常化）

学びの場の工夫
ひとりでも、誰かとも、みんなで学べる安心感

9年間を見通した「学力保証」「成長保証」

問いから始まる学習課題の工夫

ねらいを明確にした対話・表現活動

確かな学力の育成

- 基礎的・基本的事項の確実な定着
- 学習への主体的な取り組み
- 協働的な学びの育成
- 学びの活用力の育成

【全国学力学習状況調査及び学力診断のためのテスト
自分の考えを表現する力を問う設問の正答率 県平均以上】

【授業の中 自分の考えを自分なりの方法で表現することができる生徒の割合 75%以上】

「ICT」の日常的な活用（一人一台端末を文具の一つとして）

丁寧な振り返りの工夫

心の教育の充実

- いじめのない仲間づくり
- 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成
- 自己有用感の醸成
- 20年後に生きる能力の育成（キャリア教育の視点）

【「心の教室」「Sルーム」を利用した居場所づくりの充実】
【「報告・連絡・相談・確認・記録」の徹底】

自分たちで考え工夫した係活動

発達段階に応じたつくばスタイル科の充実

PLAN

ACTION

家庭
（幼・保）

1～4年生

基本的生活習慣の習得

基礎・基本の定着

5～7年生

社会性の育成

基礎・基本の活用

8・9年生

自主的・実践的態度の育成

自ら学ぶ力の育成

社会へ
（高校）



つくば市立荃崎第一小学校グランドデザイン

【本県の教育目標】

- ◎一人一人の能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- ◎じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- ◎郷土を愛し協力し合う心を育てる

【校訓】 至 誠 勤 労 協 和

「心をこめて、みんなと力を合わせて 力いっぱい取り組む」

【学校教育目標】自ら学び考え、未来を切り拓く子どもの育成

【学園目標】ともに学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成

【つくば市教育大綱】

- つくばの教育は、一人ひとりが幸せな人生を送ることを最上位の目標とする。
- ①「教え」から「学び」へ
 - ②「管理」から「自己決定」へ
 - ③「認知能力偏重」から「非認知能力の再認識」へ

組織目標

自律的な学び手を育てる～2040年代をしなやかに生き抜く力のために～

こんな学校に

「わくわく」があふれる「ニコニコ」で助け合う「安心」が広がる

こんな児童に

自分から見つける、学びを楽しめる
自分もみんなも大切にする
最後までがんばる

こんな先生に

心に寄りそう 頼られる
やってみる 豊かな学びを
デザインできる

未来で生きる学力の育成

- 「問いから始まる自律的な学び」の推進
 - リテラシーとエージェンシーの育成
 - 学びを楽しむ子の育成
 - ・「知的好奇心」を「探究」にかえるPBL、児童がマネジメントできる学び、非認知能力を耕す「協働と対話」の学びへの授業改善
 - ・テクノロジーを使いこなすリテラシーの育成
- 【数値目標】
- ・自律的な学びへの授業改善した教職員100% ・学校の授業では新たな発見や気づきがある児童85%



豊かな心の育成

- 自尊感情とレジリエンスが基盤（「それでも自分は大丈夫」）
 - 「なりたい自分」を描き、未来志向な児童の育成
 - 多様性を尊重（リスペクト）し、共生する心の育成
 - 自律した市民としての基礎づくり
 - ・心理的安全性が確保された学級、学年
 - ・考え議論する道徳の質的向上
 - ・児童が主体となる特別活動の充実 ・SEL-8の実践
 - ・いじめ未然防止、早期対応早期解決できる校内体制、「いじめゼロ」キャンペーン」荃ONEプロジェクト
- 【数値目標】
- ・自分の考えや意見を伝えやすいと思う児童85%
 - ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童85%

健やかな体

- ウェルビーイングの自己管理（自分の心と体をモニタリングし、整える方法を身に付ける）
 - 自己管理能力の育成（基本的な生活習慣の確立、主体的な運動習慣の定着、望ましい食習慣の形成）
 - 安全能力の育成（危険回避能力、危機管理能力、自己指導能力）の育成
 - ・学校生活を通じた健康教育（健康的なライフスタイルを身に付ける）栄養教諭、養護教諭によるプログラム
 - ・体育の授業の質的向上
 - ・特別活動、学校行事を活用した健康促進
 - ・遊びを通じた非認知能力の獲得
- 【数値目標】
- ・体を動かすことは楽しい」と回答する児童 80%
 - ・安全に生活していると回答する児童 80%



特別支援教育の充実

- 「誰一人取り残さない」教育の実現
 - 個別最適な学びの環境の構築
 - 校内支援体制の強化
 - ・多職種連携（チーム援助）による支援
 - ・教育的ニーズの把握とアセスメントの実施の充実
- 【数値目標】個別指導計画に基づく保護者との対話・共有率 100%



信頼される学校・教職員の資質向上

- 安心・安全が基盤
 - 「チーム学校」「チーム子育て」による組織力の向上
 - 多職種連携による教育活動
 - コミュニティ・スクールとの協働
 - ・パートナーとしての家庭と地域
- 【数値目標】
- ・やりがいをもって働けていると感じる教職員80%
 - ・地域との連携 年5回

- 働きやすさ改革の促進
- 服務規律の徹底と信用失墜行為の未然防止の徹底（風通しの良い職員室、コンプライアンス研修）
- ワークエンゲージメントUP
- ・「自ら求める研修」授業力向上 ・ミニ研修
- ・校務DX、授業DXの促進
- ・心理的安全性の高い職場環境



荃崎第一小学校は「チーム子育て」で2040年代に活躍する人財を育てます